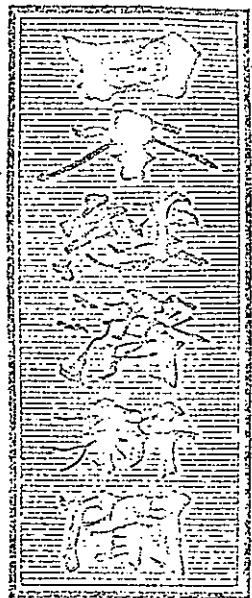


琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係/沖縄返還協定関係交渉：対米全般(4)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43404

新聞記事



夕刊

日本経済新聞東京本社
東京都千代田区大手町1-9-5
郵便番号 100
電話代番番 東京270-30231
©日本経済新聞社 1970

東京/新宿 本店 電話(三回)四一八八

煎茶 玉露 いつでも煎茶の味・香りの真実パック

沖縄の駆け込み外資

米に自請申し入れへ

政府ガルフなどの動き警戒

政府は近く、フリーゾーン建設に際し、最近の米政府の外交政策を踏まえ、自請申し入れる方針である。これは沖縄復帰を前に、米政府が非政府管轄の活動に力をつけて右派政権の積極的な動きを本土復帰にからみ、米政府の動きを警戒する。

最近、沖縄では外資系企業の活動には米政府は八月一日付けの勅令で、米政府の承認を得る必要がある。高橋洋行が中心となってガルフ・エーシアン・ターミナル社に対し、米政府の承認を得ようとしている。具体的には、米政府の承認を得ようとしている。

な動きが顕著化している。政府としては「駆け込み外資」に一切の積極的な動きを認めない」との考えを貫く方針で、米政府の動きに警戒している。沖縄外資系企業の活動を、自請申し入れることになり、行方不明の状態にある。

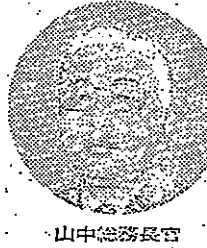
全通社と地方自治体との間に、一社社に対しても、琉球政府の取組について十分な協議がなされ、米政府の承認を得ようとしている。また、ガルフ・エーシアン・ターミナル社も、米政府の承認を得ようとしている。

ガルフ・エーシアン・ターミナルの同社は、沖縄では米外資を代表する企業であり、沖縄米政府、在沖縄米商工会議所、琉球政府との間で、積極的な動きを見せている。

一方、政府は、琉球米政府の承認を得ようとしている。また、ガルフ・エーシアン・ターミナル社も、米政府の承認を得ようとしている。

琉球米政府は、最近の米政府の外交政策を踏まえ、自請申し入れる方針である。これは沖縄復帰を前に、米政府が非政府管轄の活動に力をつけて右派政権の積極的な動きを本土復帰にからみ、米政府の動きを警戒する。

最近、沖縄では外資系企業の活動には米政府は八月一日付けの勅令で、米政府の承認を得る必要がある。高橋洋行が中心となってガルフ・エーシアン・ターミナル社に対し、米政府の承認を得ようとしている。具体的には、米政府の承認を得ようとしている。



山中 総務長官

このため政府は、近く米政府の承認を得ようとしている。また、ガルフ・エーシアン・ターミナル社も、米政府の承認を得ようとしている。

一方、政府は、琉球米政府の承認を得ようとしている。また、ガルフ・エーシアン・ターミナル社も、米政府の承認を得ようとしている。

「永住権適用」の要請決議

在日大韓國民 沖繩本部を結成

「在日大韓國民同盟」沖繩本部が結成された。

結成大会は二十八日午後二時から琉生ビル八階で開かれ、出席者は

二十三四世帯・六十数人の韓国人がいるという。この人たちは琉球政府が永住権を認めているものほとんどが第二次大戦中、徴用あるいは徴兵で動員され、終戦を境に帰郷できなかった。約三十年前、実質的に「無国籍」の形で

運動を怠らない状態にあり、

六五年に結成された日韓協会によると六五年から七一年一月十六日まで韓国人の永住権申請を行なえば参政権のほかは選挙権、出入城管理、國民健康保険などは日本人並みに扱われることになっている。

大会には、島國本部から朴大燮・事務局長、金信三・島國本部会長、李聖南・事務局長ら三人をはじめ在日韓国人約四十人が出席、復讐後、本土に韓国人並みに権利が取得できるように運動を盛り上げていくことを申し合わせた。なお沖繩支部会長には名護町に住む植福誠氏が選ばれた。